

## 町政の発展に尽力

# 町条例表彰者が決定

大磯町表彰条例に基づき、町政の発展に寄与された方々に対する表彰が決定しました。

多年にわたる町政へのご尽力とご功績に感謝申し上げます。(順不同・敬称略)

受賞おめでとうございます



ヤオマサ株式会社  
(小田原市・多額寄付)

(写真：代表取締役社長 田嶋政嗣)



古河電気工業株式会社  
(東京都・土地寄付)

(写真：代表取締役社長 小林敬一)



曾根田 純一郎  
(高麗・元区長)



加藤 孝  
(大磯・元大磯二宮漁業協同組合組合長)



齊藤 廣昭  
(月京・大磯小桜の園芸品種認定)



問 政策課

☎ 内線 213

「新型コロナウイルス感染症対策  
応援寄付金」をいただきました

株式会社TKC(代表取締役社長 飯塚 真規さん)から、100万円をご寄付いただきました。



田熊首都圏・西日本営業部長

いただいたご寄付は、全て本町が実施する新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただきます。

問 財政課

☎ 内線 219

## 百歳おめでとうございます

11月に満百歳のお誕生日を迎えられました。

これからも、健康に留意され、元気に過ごされますようお祈りします。



石井 まささん  
(大磯)

問 福祉課

☎ 内線 316

## 町指定有形文化財

### 「滄浪閣(伊藤博文邸宅跡 旧李王家別邸)」の

### 指定事項を変更

国土交通省が整備を進めている明治記念大磯邸園の構成建築物「滄浪閣(伊藤博文邸宅跡 旧李王家別邸)」は、町有形文化財に指定されています。昨年の国土交通省の調査により、指定事項と異なる事実が判明したため、指定事項の変更を行いました。

国の調査では旧李王家別邸時代の建材の現存する範囲等が明らかになり、ホール棟(大磯プリンスホテル別館「滄浪閣」の中華レストランだった建物)は戦後の建築であることが判明しました。このため、当初の指定事項からホール棟を外すとともに指定範囲の一部を変更しました。あわせて指定名称も「旧滄浪閣(旧李王家別邸・伊藤博文邸跡)5棟 附 敷地1筆、杉戸絵4枚」に変更しています。

また、ホール棟は、昭和27年から28年にアメリカ駐留軍関係者向けの保養施設として新築されたものであり、本町の戦後史を物語る貴重な建物であること、伊藤博文が命名した「滄浪閣」の名を継承した飲食施設として長く町民に親しまれてきたこと、

築群の中で象徴的な存在であるとともに、松並木と一体となつて本町の歴史的景観に寄与してきたことなどから、改めて有形文化財に指定しました。指定名称は「旧ホテル滄浪閣 ホール棟1棟」です。今回の指定により町指定文化財は1件増え、32件となりました。



▲旧ホテル滄浪閣 ホール棟



▲旧滄浪閣  
(旧李王家別邸・伊藤博文邸跡)

問 生涯学習課

☎ 内線 341